

第2回飯田市社会福祉審議会児童福祉分科会（飯田市版子ども・子育て会議）
第2回飯田市次世代育成支援対策地域協議会

日時 平成31年1月25日 13:30～14:45

会場 飯田市役所A203-204会議室

出席者（委員）：原会長、森山委員、羽場委員、鈴木委員、小笠原委員、岡本委員、大久保委員、
近藤委員、宮下委員、勅使河原委員、伊藤委員、小池委員、林委員、川手委員
（事務局）：清水健康福祉部長、高山子育て支援課長、小澤保育係長、熊谷子育て支援係長、
澤柳家庭係長、片桐保健指導係長、小嶋生涯学習・スポーツ課課長補佐兼地育
力向上係長、保育係平澤
（司会）：熊谷子育て支援係長

1 開 会

2 児童福祉分科会長あいさつ

最近、子育てについて各所で話をする機会があるが、その中で気づいたことは子育ての制度について知らない人が多いということ。幼児教育の無償化や児童手当等の制度について、特に高齢者などは知らないことが多い。制度そのものは良くなっていると感じるので、広報に力を入れるべきではないか。

私事ではあるが、長男に子どもが生まれ孫が増えた。子どもの誕生は非常に喜ばしいことである。人口の減少を食い止めるため、今日は活発な審議をいただきたい。

3 健康福祉部長あいさつ

平成30年度も大詰めに入り、慌ただしい毎日となっている。国の幼児教育無償化制度により、教育・保育のニーズ増加や社会構造の変化が予想される。制度の全体像がまだ明らかになっていないが、今後の教育・保育のありかたを検討し、その質を高めていきたい。市としても遅れることのない対応をしていくので協力をお願いしたい。

本日はそれぞれの立場から意見をいただき、実りのある審議会としたい。

4 協議事項

（1）北方寮の廃止について

（澤柳家庭係長より資料No.1の説明）

意見・質問事項等

- A委員 施設の耐震性についてはどうなっているか。
- 事務局 1,000㎡を超える施設は耐震診断が義務付けられているが、そうではないので実施していない。福祉施設ではなく事務所として貸し出すため、耐震性については借り手の自己責任と考えている。
- 議長 異議がないため承認する。

(2) 2019（平成 31）年度特定教育・保育施設の利用定員について

（小澤保育係長より資料 No. 2 の説明）

意見・質問事項等

- B 委員 別紙 1 の表について、龍江保育園が竜東中学校区域となっているが、一部地区を除くほとんどの子どもが竜峡中学校に進学している。実状に合っていないのではないか。
- 事務局 平成 26 年度の子育て応援プラン作成時に計画したものであるため、現状と異なる場合がある。次期プラン策定の中で検討させていただく。
- A 委員 別紙 2 中の「確保方策」とはどのようなものか。
- 事務局 子育て応援プラン作成時に、各施設の面積基準、職員の配置基準を基に各地区の受け入れ可能人数を算出した数値である。
- C 委員 今回の定員変更は、鼎地区の子どもの数が増えて上郷地区の子どもの数が減っているということなのか。
- 事務局 市全体として子どもの数が減少しているのは事実であるが、定員の変更はその施設や地区のニーズに合わせて変更したものである。高松保育園で未満児の定員を増やし、以上児の定員を減らしたように、ニーズに応じたバランスの調整をしている。
- D 委員 鼎あたり保育園の定員が 80 人から 150 人になると、子育て応援プラン中の鼎地区の量の見込みと乖離ができてしまうのではないか。
- 事務局 他地区で兄弟と同じ施設に入所できなかった児童の受け入れ先としても考えている。自治会が行ったアンケートにおいても 150 人規模の定員の要望があった。
- 議長 意義等ないため承認する。

(3) 地域型保育事業（事業所内保育事業）の認可について

（小澤保育係長より資料 No. 3 の説明）

意見・質問事項等

- A 委員 施設名称が「八重のさくら保育園」となっているが、山本のさくら保育園と混同してしまうのではないか。誤った問い合わせが多く来る可能性もあるので、変更を検討してもらえないか。
- 事務局 現在、認可外施設として運営しているが、元から施設名は「さくら保育園」であった。施設名称は認可要件に関わらないため、市から変更について強制力はない。審議会で要望があったということは連絡させていただく。
- C 委員 認可施設の運営をするにあたって実績は十分あると考えるか。
- 事務局 認可外保育施設として長年の実績があるため、しっかり保育をしてくれると考えている。
- C 委員 受入年齢が 2 歳までとなっているが、3 歳になった子どもはどうか。
- 事務局 年少のクラスから保育園に通うことになる。
- 議長 名称の件について意見があったため、申請者に審議会からの要望事項として伝え

てもらうことを条件に承認する。

○議長

以上で本日の議事を終了する。

5 その他

社会福祉審議会児童福祉分科会の任期満了に伴う手続きについて（団体推薦・市民公募）

6 閉会